新宮東中だより

学・絆・鍛

令和８年３月４日　NO.１１
新宮町立新宮東中学校
校長　藤田　勉

総生徒数４７５名

１年生	２年生	３年生
172 名	137 名	166 名

「被爆クスノキ２世」植樹式

２月６日（金）に生徒会役員が被爆クスノキ２世を運動場の一角に植樹しました。この被爆クスノキ２世は、長崎市の山王神社に残る「被爆クスノキ」から育てられた苗木です。1945年（昭和20年）8月9日、午前11時２分、山王神社は、原子爆弾により、鳥居以外、すべて倒壊しました。境内入口にそびえる2本のクスノキも強烈な爆風と熱線で吹き飛ばされ、幹は折れ、黒こげになりました。しかし、2年後、奇跡を起こし、クスノキは再び新芽を出しました。被爆クスノキは長崎の生き延びた人々に生きる強さと希望を与えました。今回いただいた被爆クスノキ2世は、新宮町が加盟している「平和首長会議」よりご提供いただいたものです。平和の願いを次世代へつなぐ取組の一環として学校に植樹する機会をいただきました。植樹した被爆クスノキ2世は、戦争の惨禍を伝えるとともに、平和への祈りが込められています。大切に育てていきたいと思います。裏面に、生徒会役員の入江さんの植樹に際しての言葉と長崎県出身の福山雅治さんの『クスノキ』の歌詞を掲載していますので、ぜひ、平和について考えてみてください。

【植樹の様子】

新宮東中校区「いじめゼロサミット」

２月２５日（水）にオンラインで、東中校区いじめゼロサミットを行いました。初めに、立花小学校、新宮東小学校、東中学校から今年度のいじめゼロへの取組やその成果について発表しました。東中は、３年生の各ブロック長から、青ブロック「ＭＡＡ作戦（目が合ったら挨拶）」、赤ブロック「ほめてポジティブプロジェクト（ほめポジ）」、緑ブロック「緑のうたげ（あったか言葉）」、黄ブロック「ＨＡＯＵしりとり（発言への反応）」の取組を発表しました。次に、新生徒会役員が、事前に小学校と本校全校生徒からサブテーマに取り入れたい言葉をアンケートで聞いた上で、今年度のいじめゼロ共同宣言のサブテーマを提案しました。提案について、みんなから意見を聞き、２の３から出された意見を含めて、決定しました。

【いじめゼロサミットの様子】

東中校区いじめゼロサミット 共同宣言
いじめを　しない！　させない！　みすごさない！
～互いと個性を大切にし、
笑顔あふれる暖かい居場所をつくろう～

一人一人がいじめゼロに向けて考え、みんなで協議し、決定したことをみんなで実行していこうとする、この過程が大変素晴らしいと思っています。「いじめを　しない！　させない！　みすごさない！ 互いと個性を大切にし、笑顔あふれる暖かい居場所」をみんなでつくっていきましょう。

3年生「最幸」の卒業式に向けて

３月 13 日（金）は、第７回卒業証書授与式です。３年生は、卒業式実行委員会を立ち上げ、スローガン「最幸」のもと、「式典部、合唱部、愛級部、文集部、制作部」が中心となり、卒業式に向け、準備をしています。また、これまでの３年間に感謝の気持ちを込めて、「ありがとうの会」が行われました。３年生には、東中で学んだ矜持と志、たくさんの思い出とともに誇らしい気持ちで卒業式を迎えてほしいと思っています。

【卒業式学習】

【ありがとうの会】

生徒総会に向けて　学級審議

３月 17 日（火）に生徒総会が行われます。１、２年生は、２月９日（月）、10 日（火）、16 日（月）と、長い時間をかけて、生徒会の原案審議を行いました。生徒会は、生徒会役員だけでなく、全校生徒で創り上げていくものです。みなさんの活発で建設的な意見があふれる生徒総会を期待しています。

【学級審議の様子】

第3回　学校運営協議会開催

２月 10 日（火）に学校運営協議会を開催しました。今年度の教育活動や生徒のみなさんの頑張りを大変よく評価していただきました。東中は、地域の方に支えられ、応援されている学校であることを感じます。感謝の気持ちをもって、来年度も地域とかかわり、矜持と志を高める学校をつくっていきましょう。

【学校運営協議会の様子】

３月・４月上旬の主な行事（予定）

3/　7（土）	PTA 卒業式の花植え作業
10（火）	公立一般入試（～11 日）
12（木）	午前中授業（給食あり）13 時 55 分下校
13（金）	卒業証書授与式、１年生自宅学習
17（火）	生徒総会・ PTA 役員会、運営委員会
18（水）	１、２年生給食最終日
19（木）	弁当持参
23（月）	弁当持参
24（火）	修了式・離任式
4/　7（火）	令和８年度始業式・赴任式
9（木）	令和８年度入学式

被爆クスノキ2世 植樹式に際して

私達は戦争を実際に経験したことのない世代であり、戦争の悲惨さを直接体験された方々のお話を聞く機会は、年々失われつつあります。また、過去にはこの福岡の地でも大空襲がありましたが、当時の思いも風化されつつあります。

しかし、中学生の私達にもできることはあります。それは今日の平和に感謝し、その尊さを心に刻んで、その思いを次の世代へつないでいくことです。そして、これこそが、私達の果たすべき役割であると考えています。

その架け橋となるのがこのクスノキです。私達はこのクスノキが大きく成長していく姿を見守りながら、戦争の悲惨さと平和の尊さについて学び続けていきます。

改めて、被爆クスノキ二世の植樹という、とても貴重な機会を与えてくださいましたことに、心からの感謝を申し上げます。そして、その意味の重さを深く受け止め、この植樹に臨ませていただきます。

生徒会 学習委員長 2年 入江 史珠

「クスノキ」 福山雅治　　作詞 福山雅治 作曲 福山雅治（表記そのまま）

我が魂は この土に根差し
決して朽ちずに 決して倒れずに

我がこの丘 この丘で生きる
幾百年超え 時代の風に吹かれ

片足鳥居と共に
人々の営みを
歓びを かなしみを
ただ見届けて

我が魂は 奪われはしない
この身折られど この身焼かれども

涼風も 爆風も
五月雨も 黒い雨も
ただ浴びて ただ受けて
ただ空を目指し

我が魂は この土に根差し
葉音で歌う 生命の叫びを

提供元 LyricFind

【被爆当時の山王神社の一本足鳥居とクスノキ】

【山王神社 クスノキ】

参考：山王神社ホームページ